

2025年9月号

祭

夏祭り

ひだまり・南知多町デイサービスセンターサテライトそれぞれで夏祭りを行いました。

サテライトでは、魚釣りゲームで皆さん盛り上がっていましたが、漁師の方・釣りの好きな方は特に熱が入っていました。女性の方も負けずにいくつ釣れるかを競っていました。

ひだまりでは、浴衣や法被を着て魚釣りや缶積みなどをして楽しみました。おやつは、たこ焼きとクリームソーダを用意しました。ご利用者から「懐かしい味だね」と喜んで頂けました。



あい寿の丘「お絵描き」

ご利用者に「夏だし魚でも描いてみましょうか」と鉛筆・紙を渡したところ「久しぶりのお絵かきだしどうしよう」「魚なんか簡単にかけるよ」「色鉛筆で色もつけたらいいね」など言いながら真剣にお絵かきしていました。



あい寿の丘「うちわでゲーム」



ご利用者に「うちわを使って少し遊びましょう」と、うちわを持ってパタパタと仰いでペットボトルに被せたビニール袋を外すゲームをしました。「そんなの簡単だよ」「思いっきり仰いでも外れんよ」「えーなんだか難しいよ」「暑い夏なのにうちわで益々暑くなっちゃった」と白熱した戦いとなりました。

あい寿の丘「パイナップル」

パイナップルを職員が差し入れてくれました。これは、「何だったかな?メロンじゃないし、うーん」と言われたご利用者がいました。他のご利用者も「みかんだよ」「りんごだよ」などと、とぼけて「おもしろいねえ」と大笑いしていました。



秀たき会様 慰問再会

秀たき会様の慰問があり、久しぶりの再会にご利用者は大変喜んでいました。踊り・民謡・お三味線など10曲の演目を披露してくれました。

中でも秀たき会 米川カツ子先生が作詞・作曲された「南知多よいとこ」では、南知多町の魅力がたっぷり詰まった歌詞と楽しい音頭に合わせて、ご利用者も一緒に踊り楽しみました。



みなみ苑 「白玉団子」

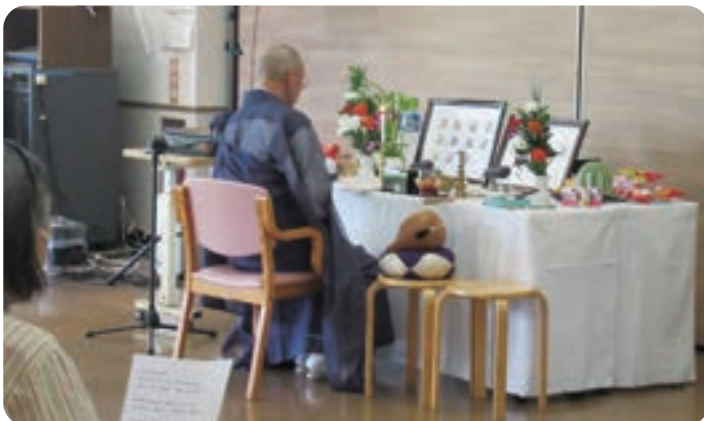
おやつに「白玉団子」を作りました。白玉を冷蔵庫で冷やしてから黄な粉、黒蜜をお好みでかけて食べました。「さっぱりして美味しいよ」「手作りの白玉いいね」と大好評でした。



あい寿の丘、ひだまり「盂蘭盆会」

8月14日あい寿の丘・ひだまり合同で昨年1年の間に亡くなられた方への供養を、小佐の浄土寺ご住職にして頂きました。住職からお言葉を頂いたのち、皆さんで「みかんの花咲くおか」を歌いました。ご利用者は、キーボードで伴奏してくれたご住職のお孫さんにも目を細めていました。

各故人のご家族もご自宅で供養をしてくださっておりますが、長く当施設を利用して頂いておりましたので、施設でもご冥福を祈り供養をしました。



南知多町デイサービスセンター「夏の富士山の壁面」

ひまわり畑に花火が上がっている「夏の富士山」の壁面が出来上がりました。

ご利用者は、茶色のお花紙を丸めてひまわりの芯を作ったり、色画用紙にお花紙を貼り、職員が花火の形に並べました。ハートの形や大小さまざまな花火が上がり、「花火がたくさん上がってきれいだね」「夏の富士山もすごくいいね」と出来栄えに大変満足していました。



南知多町デイサービスセンター「手作り作品」



牛乳パックに布を貼り、小物入れを作りました。ご利用者は、パッチワークのようにつぎはぎに布を貼り重ねて、カラフルな和風の小物入れが出来上がりました。さっそく自分の眼鏡を入れてみたご利用者は、「眼鏡入れに丁度いいね」と、嬉しそうにお話していました。

南知多町デイサービスセンター サテライト「スイカ割り」

ご利用者から自分の畑で収穫した大きなスイカを頂きました。頂いたスイカでスイカ割りを楽しみました。タオルで目隠しをしてのぞみます。見事スイカに命中し割る事ができたのは、スイカをくれた方でした。

その後は、美味しく頂きました。

